



ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

R.I 会長 ロン D. バートン
第 2590 地区ガバナー 市川 緋佐磨
Weekly No.1988 号



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

会長テーマ：無理なく楽しくみんなでロータリーを实践しましょう！

会 長 上 原 伸 一
副 会 長 白 井 正 男
幹 事 萩 原 ひ と み
S A A 市 川 実
会報委員長 田 中 信 男

2013~2014
第 2008 回例会
平成 26 年 2 月 18 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル 精養軒
Tel (044) 711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山脇ビル 402 号
Tel (044) 722-4331
Fax (044) 722-6334
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp

例会報告

開 会 点 鐘 上原 伸一 会長
司 会 市川 実 SAA
合 唱 「それでこそロータリー」
お 客 様 紹 介 高木 洋一 親睦活動委員長

ゲストスピーカー 野原 卓 様	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 大学教員 准教授
ゲスト 長戸 隆彦 様	川崎ロータリークラブ

今後のプログラム予定

2 月	プログラム名
第 4 例会 2 月 25 日	卓話「南アフリカ学習支援について」 新横浜 RC 高梨 能理子 様
3 月	プログラム名
第 1 例会 3 月 4 日	情報集会の報告

出席報告 小川慶一出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回修正出席率
47 名	37 名	10 名	92.5%	欠 18 名 MU 2 名 86.05%

対象外 7 名 対象外 4 名

2013 年 7 月~12 月半期の出席率報告 92.81%

渡辺 新治 会員 市川 宏 会員 堀一 慶明 会員 本日の欠席者
成川幸治郎 会員 小林 敏伸 会員 長谷川俊雄 会員
大場健之介 会員 三木 治一 会員 小山 政吉 会員

ニコニココーナー

長戸 隆彦 様：本日は、よろしくお願ひ致します。
川崎 RC
上原 伸一 君：野原先生、本日はお忙しいところ 卓話にお越し
いただきありがとうございます。

白井 正男 君：本日の卓話、横浜国立大学 野原先生、お忙しい中
ありがとうございます。宜しくお願ひ致します。
萩原ひとみ 君：2 月 10 日の父 敏春の葬儀に際しましては、皆様
より、お心のコもった弔意とお花、又お手伝いを
いただきまして本当にありがとうございました。
お忙しい中、雪の残る中をたくさんの会員の方
にご参列いただきまして、心よりお礼申し上げます。
伊藤 文治 君：本日は、野原卓様 ご多忙の中、卓話においで頂き
ありがとうございます。
川口 禮敬 君：野原卓先生、卓話ありがとうございます。
楽しみに拝聴させていただきます。
田邊 進 君：野原先生、本日はよろしくお願ひします。
市川 実 君：野原先生、本日の卓話宜しくお願ひ致します。
長谷山尚城 君：野原先生、本日はよろしくお願ひします。

合計	9 件	¥19,000
累計	488 件	¥663,000

会長報告 上原伸一会長

- 2013-14R 財団寄付について途中経過のご報告と御礼・御
願ひの地区公式文書が届いております。各クラブの寄付明細
表は回覧します。
- 2014-15 年度「地区補助金」対象プロジェクトの募集要項
決定・開始のお知らせが届いております。
- 地区より 2014-15 年度地区協議会開催のご案内が届いてお
ります。
- 地区よりロータリー活動の公共イメージ向上作戦へのご協力
依頼が届いております。
活動については「ロータリーの友」2月号 P37 関連記事が
掲載されております。
- 本日、「輝く瞳に会いに行こう」を会員全員に配布しており
ます。
著者は 2/12 に開催された IM の第 1 部で講演された原田義
之様です。
プロフィールをご紹介しますとタイ国 3360 地区チェン
ライ RC の正会員。2013-14 年度の会長です。この地区
での日本人正会員も会長誕生も初めてです。20 年間の 26

80地区(兵庫)でのロータリアンで学んだ「奉仕の心」を、我が人生悔いなきよう「奉仕を行動で」と6年前に決意をし、私財とご自身をアジアの極貧地に移し、山岳民族アカ族の子供に対する「識字向上」奉仕に身を捧げて活動されております。来月は「識字率向上月間」ですのでぜひお読みになってください。

幹事報告 萩原ひとみ幹事

1 例会場・時間の変更

川崎中原 2月27日(木) 夜間移動例会

点 鐘：18：00

例会場：川崎フロンティアビル 12F フロンティア会計 セミナールーム
例会後、川崎商工会議所 KCCI トップラウンジにて懇親会

川崎麻生 2月21日(金) クラブ創立記念日につき移動例会

場 所：富士浅間神社(河口湖) 参拝～忍野八海周辺

午前9時出発して琴平神社駐車場出発して午後5時半頃に帰着

3月14日(金) 職場訪問

訪問先：富士食品工業(株) 金谷工場(静岡)

2 ハイライトよねやま167号が届き、回覧しております。

3 会報受理

川崎宮前 RC

新川崎 RC

川崎とどろき RC 回覧しております。

4 本日定款細則委員会がありますので関係者各位よろしくおねがいします。

卓 話 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院
野原 卓 様



地域の価値を高める。

中山間地域・工場街の
まちづくりプロジェクト事例より

横浜国立大学大学院
都市イノベーション研究院
大学教員 准教授/野原 卓 先生
「限界集落について」

0 縮減時代の地域の価値とは？

1 岐阜県高山市中山間集落での活動：「創造的過疎」

※超高齢化の限界集落：長倉集落

※急斜面に貼りついた、標高差100mの集落

→デメリットでもあり、地域の特徴的な「資源」でもある

※人口100人(34世帯)、高齢化率55%、30-40代は女性が1人、こどもなし…。

※「地域マネジメント計画」：集落が自分たちで自分たちの未来を考える

※「うちあかりプロジェクト」：高齢者の孤独死見守りと、景観整備の一体事業

※自分たちのこと、自分たちで考え、自分たちのお金で行う

※若い大学生との交流と活気

2 東京都大田区：「モノづくりのまちづくり」

※大田の町工場と工業の歴史

※4000の町工場とその衰退

※「住工混在」「住工調和」「住工共生」のまちづくり

→シャッターを閉めて操業する町工場

※紙飛行機伝説・仲間回し・自転車ネットワーク

※工場主＝地権者＝地域住民

※工場萌えと工場見学ニーズの高まり

※「大田クリエイティブタウン構想」：モノづくり × まちづくり × 観光

→ものづくりを契機としたクリエイティブな活動の醸成

※「おおたオープンファクトリー」：一年に一日だけ、一斉に工場(街)を公開する

※「くりらぼ多摩川」：工場跡を改修してつくる、創造拠点

※「日本オープンファクトリーの日」？

地域の価値を高める・まちづくりプロジェクト事例より

谷山先生の中高の同級生である、野原と申します。現在は、大学(横浜国立大学)にて、建築、都市計画、まちづくりなどを専門として研究・教育を行っています。

少子高齢化や経済の行方、縮減時代が到来しつつある我が国ですが、こうした逆境の時代こそ、豊かな都市や地域を考えるには、むしろチャンスが訪れます。

高低差100mの急傾斜地に貼りつく長倉集落(岐阜県高山市)

は、人口100人、高齢化率55%であるにも関わらず、とても元気です。地域と大学が協働して「地域マネジメント計画」という集落の将来計画を措き、そこから生まれた、高齢者の見守りと景観整備を一体的に行う「うちあかり」という取組みを、集落の予算で自立的に実行しています。



写真はイメージです

また、東京都大田区の矢口・下丸子周辺地区では、町工場が一年に一度だけ一斉に公開される「おおたオープンファクトリー」という活動が行われています。世界最先端の技術を誇る町工場は、これからの時代を切り開く貴重な「創造性」の宝庫でもあります。地域に根付く産業は、実は地域の「文化」でもあり、これらが新しい力と組み合わせさせて大きな変革を成し遂げるかもしれません。そんな大田の未来を描く「大田クリエイティブタウン構想」を大田観光協会と大学(首都大学東京・横浜国立大学・東京大学)が連携して検討しており、「モノづくりのまちづくり」を行うための小さな創造拠点「くりらぼ多摩川」で様々な活動が展開されています。

地域の中に眠る歴史や継承と、ここに新たに加わるチャンスや創造性への寛容さが組み合わせさせて「地域の価値」が高まってゆくと、そんな「仕掛けづくり」が求められています。

